



News Release

平成 31 年 1 月 29 日
株式会社日本政策投資銀行

じもと創生本業支援ファンドによる (株) チャレンジドジャパンの優先株式引受について

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：渡辺一、以下「DBJ」という。）、株式会社きらやか銀行（代表取締役頭取：栗野学、以下「きらやか銀行」という。）および株式会社仙台銀行（代表取締役頭取：鈴木隆、以下「仙台銀行」という。）が共同出資する「じもと創生本業支援ファンド投資事業有限責任組合」（以下「当ファンド」という。）は、株式会社チャレンジドジャパン（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：白石圭太郎、以下「当社」という。）が発行する優先株式の引受を実施しました。なお、当ファンドでは平成 28 年 12 月にも当社の発行する優先株式の引受を実施しており、本件は当社に対する二度目の優先株式引受となります。

当ファンドは、山形・宮城両県を中心に、中堅・中小企業のさらなる成長や事業承継などの取り組みに対して、優先株式や劣後ローンなど多様な金融サービスの提供により地域創生に貢献することを目的に平成 27 年 10 月に設立されました。

当社は、宮城県および首都圏を中心に、全国 27 か所で就労移行支援事業所「ひゅーまにあ」を運営する福祉事業者です。就労移行支援とは、一般就労を目指す障がいのある方を対象に、就労に必要な知識の取得や、能力向上の支援を行う障がい福祉サービスであり、当社は障がいのある方の“働きたい”思いを実現させるため利用者一人ひとりと向き合ったサービスの提供を行っております。

また、近年は、就労支援とアート、デザインを組み合わせたデザインブランド「RATTA RATTARR（ラッタラッタール）^{*}」の展開や、企業向けの障がい者雇用コンサルティングなど、障がいのある方の地位向上や新たな価値の創出、共生社会の実現に向けた相互理解の推進にも積極的に取り組んでおり、平成 29 年には経済産業省が定める「地域未来牽引企業」にも選定されております。

本件は、就労移行支援事業所の新たな開設など、今後の成長を図るにあたり、当ファンドによる資本性資金を活用し、さらなる財務基盤の強化を図るものです。当社事業は、障がいのある方の社会進出と地域雇用の創出に資するものであり、社会的意義の高い事業を展開する地域成長企業を支援する点、当ファンドの趣旨に合致するものとして、優先株式の追加引受を実施しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、今後とも地域経済の活性化、競争力強化に向けたお客様の

News Release

取り組みを積極的にサポートしてまいります。

※「RATTA RATTARR」について

当社の展開するデザインとクラフトのブランドならびに軽井沢にあるアトリエの総称です（ART ART ART ART の綴りを入れ替えた造語）。クリエイター（障がい者）とアトリエリスタ（支援員）の相互補助関係によって制作が行われており、世界各国で発刊されているデザイン雑誌「ELLE DECO」日本版のデザインアワードを受賞するなどの評価を受けております。

絵の創作サポート、商品化、販路開拓を通じて販売された商品の売上は、一部がロイヤリティとしてクリエイター（障がい者）に還元され、アトリエに通うクリエイターがデザインとクラフトという仕事で自立して生活できることを目指しております。

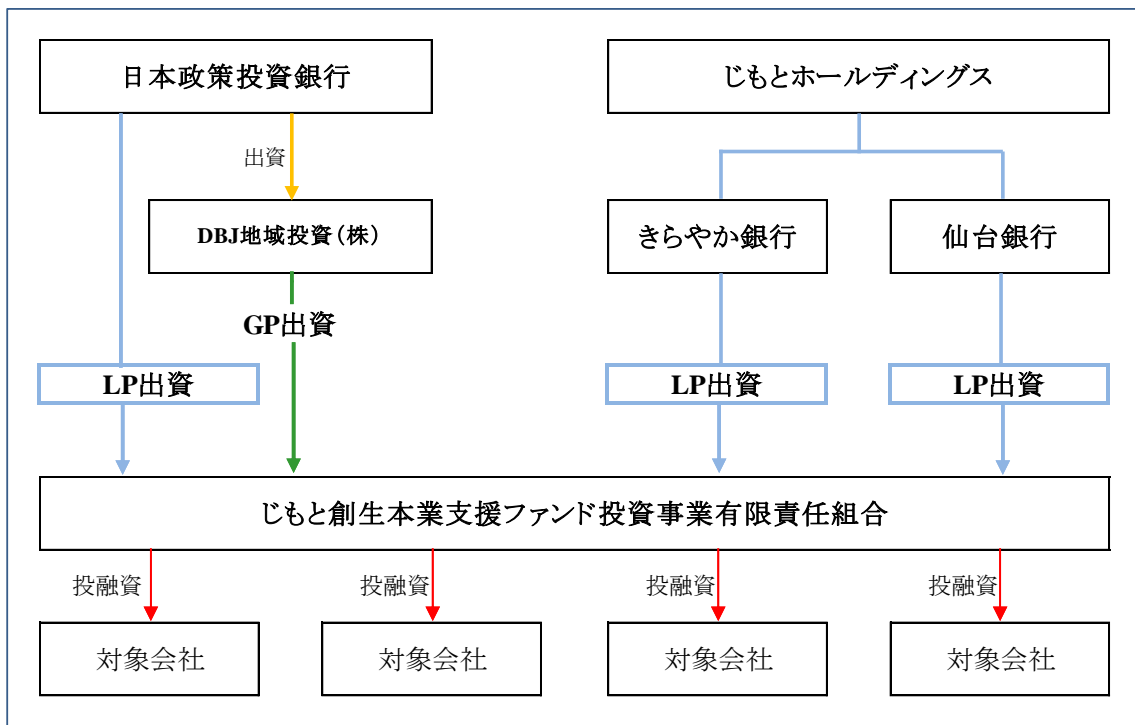


News Release

【ファンドの概要】

- (1) 名称 : じもと創生本業支援ファンド投資事業有限責任組合
- (2) 規模 : 10億円
- (3) 設立 : 平成27年10月16日
- (4) 出資者 : 無限責任組合員 (GP) : DBJ地域投資(株)
有限責任組合員 (LP) : DBJ、きらやか銀行、仙台銀行
- (5) 期間 : 投資期間3年、存続期間8年(但し、必要があれば延長を行うこともあります。)

【ファンドのスキーム図】



【お問い合わせ先】

東北支店 業務第一課ファンド業務グループ 電話番号 022-227-8183